



『協創都市・させぼ』の実現に向けて、4つの基本目標を掲げています。

すべての人が地域の中で健やかに暮らせるまち(保健福祉)	地域で暮らす人々を支える保健・医療・福祉の連携、地域で安心して子育てできる環境の整備、だれもが安心して暮らせる地域づくりを進めます。
人の主体性と文化の創造性を育むまち(教育文化)	家庭・学校・地域の連携による共育の推進、地域に密着した文化・スポーツの振興、多様な交流・体験による人づくりと地域づくりを進めます。
人の英知と地域の資源を生かすまち(産業振興)	交流・集客による経済的価値の創出、産業構造の変化に対応した地域産業の振興、産業構造の転換に対応した雇用労働環境の安定を図ります。
人の生活を支え地域の環境を育むまち(生活環境)	定住と交流を支える基盤の整備、人に優しく安全・安心な生活環境の整備、地域の環境と共生するまちづくりを進めます。

新しい佐世保市は基本理念として、多様な価値観を持つ人々の『協働』、交流による新たな活力の『創造』、都市と自然が持続できる環境の『共生』を掲げています。新市は、多様な「人」、活気ある「街(活力の象徴)」、豊かな「緑(環境の象徴)」という地域の要素が織り混ざり、新たな魅力を創り出すまち『協創都市・させぼ』を目指します。

## 「人」「街」「緑」がかなでる『協創都市・させぼ』を目指して



本市は、宇久町と小佐々町との合併協議を終え、2月14日に宇久町と、3月5日に小佐々町と合併調印を行いました(詳しい経過や協議内容は、本紙と同時配布している協議会日より「プラス」をご覧ください)。  
3月定例議会に提案された合併協議案が各市町において可決されると、吉井町、世知原町との合併に続き、来年3月31日に宇久町、



小佐々町とも合併することになります。  
特に、小佐々町との合併については、短い期間での協議でしたが、これまでのアンケート調査結果、住民説明会での意見、浅子地区の状況などを総合的に判断し、合併調印に至りました。  
今後も、将来にわたって安定した地域社会を築くために関係町と話し合いを続けます。

## 今後の合併について

お尋ね  
市役所合併地域行政課  
(☎ 1111)

# “新しい佐世保市” のスタートです!



平成17年4月1日、佐世保市、吉井町、世知原町の1市2町が合併して、“新佐世保市”が誕生しました。

旧吉井・旧世知原両町の施設や文化財が佐世保市の共有の財産となり、両町の住民の皆さんが佐世保市民になりました。

市では、新しい佐世保市が一体となったまちづくりが行われ、円滑な行政サービスの展開ができるよう、行政運営に力を注ぐとともに、市民の皆さんの自発的なまちづくりが展開されるよう、積極的に支援していきます。

「人」「街」「緑」がかなでる『協創都市・させぼ』を目指して、新しい佐世保市がスタートします。



(旧吉井町)



(旧世知原町)



### 新しい佐世保市

面積	307.52km <sup>2</sup>
総人口	249,174人
男	117,221人
女	131,953人
世帯数	97,976世帯

数値は、ことし3月1日現在の1市2町のデータを合計したものです。